

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

事務事業名			コード	26700 商工業振興事務費	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
② (創業者等への支援)			4	雇用の確保	根拠法令	産業競争力強化法等	7	1	2	☒ 主な事業 (重点施策) 画1
⑩ 労働・雇用対策の充実			10	労働・雇用対策の充実	戦略事業	46 創業者等への支援				☐ 国土強靱化地域計画
施策の展開					戦略事業					☐ 新市建設計画
施策の展開					戦略事業					☐ 定住自立圏構想
					戦略事業					☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 28 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	旭市と旭市商工会が連携し、また、市内金融機関、千葉県産業振興センター、日本政策金融公庫、千葉県信用保証協会等の支援機関の協力を得て、旭市内における創業希望者の掘り起こしから創業後までの各段階におけるニーズに適切に対応し長期的に支援する。 ・商工観光課内に創業ワンストップ相談窓口を設置し、創業相談へ対応 ・各種創業支援施策の周知・案内 ・創業セミナーを旭市商工会と共催する
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
・旭市創業支援事業計画を策定し、平成28年5月に国から認定を受ける。 ・商工観光課内に創業ワンストップ窓口を設置 ・旭市商工会と連携して創業セミナーを開催	創業希望者の掘り起こし、ワンストップ相談窓口および創業セミナーの周知
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
創業支援体制の充実	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (28年度の決算)		単位: 千円	
1.創業支援事業補助金	旭市商工会(認定連携創業支援事業者)への補助		
② 特定財源の内訳 (28年度の決算)		単位: 千円	
1.国庫支出金	0		
2.都道府県支出金	0		
3.地方債	0		
4.その他	0		

事業費	費目内訳	1. 創業支援事業補助金	千円	-	-	-	-	400
			千円					
			千円					
			千円					
			千円					
	財源	事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	400
		1. 国庫支出金	千円					
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	0	0	0	0	400	

前年度	
増減理由	

従事職員数	常時	2人	最大	3人	×	4日	=	延べ	12人
-------	----	----	----	----	---	----	---	----	-----

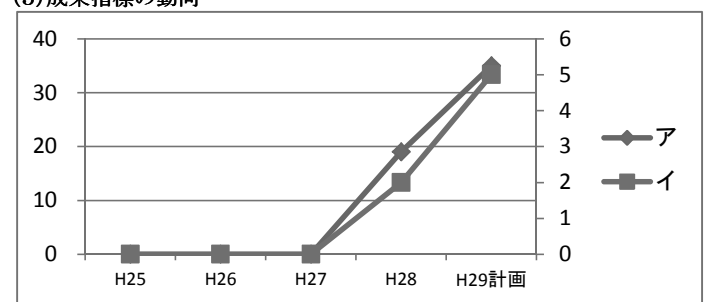
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)
	28年度実績 (28年度に行った主な活動) ・創業ワンストップ相談窓口を設置し、相談者へ対応した。(各種支援施策の紹介等) ・旭市商工会との共催で創業セミナーを開催。(10月、2月)		ア ワンストップ相談窓口での対応数	件	-	-	-	6	10
			イ 創業セミナー開催日数	日	-	-	-	4	4
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)
	対象 旭市内での創業希望者 意図 創業セミナーに参加し、創業に必要な知識を習得する。 対象 旭市内での創業希望者 意図 特定創業支援事業を受け、国等の制度を利用するために必要な証明書の発行を受ける。		ア 創業セミナー受講者数	人	-	-	-	19	35
			イ 特定創業支援事業による支援を受けたこと証明書の発行数	件	-	-	-	2	5

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況		☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難												
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)														
	② 成果の状況		成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	成果動向	比較	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
			成果指標イ	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	25年度		26年度	27年度	28年度	29計画		
	【コメント】 (低下の場合、その理由)							ア		-	-	-	19	16	
								イ	-	-	-	2	3		
③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容					今後の方向性	☒ 拡大 ☐ 縮小	☐ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他 ()				
通年		相談窓口での対応及び創業セミナーの拡充					通年	創業希望者の掘り起こし、ワンストップ相談窓口の周知に努める。							